



# 2012年3月期 決算概要

---



NIPPON PAPER  
GROUP

2012年5月23日

株式会社日本製紙グループ本社



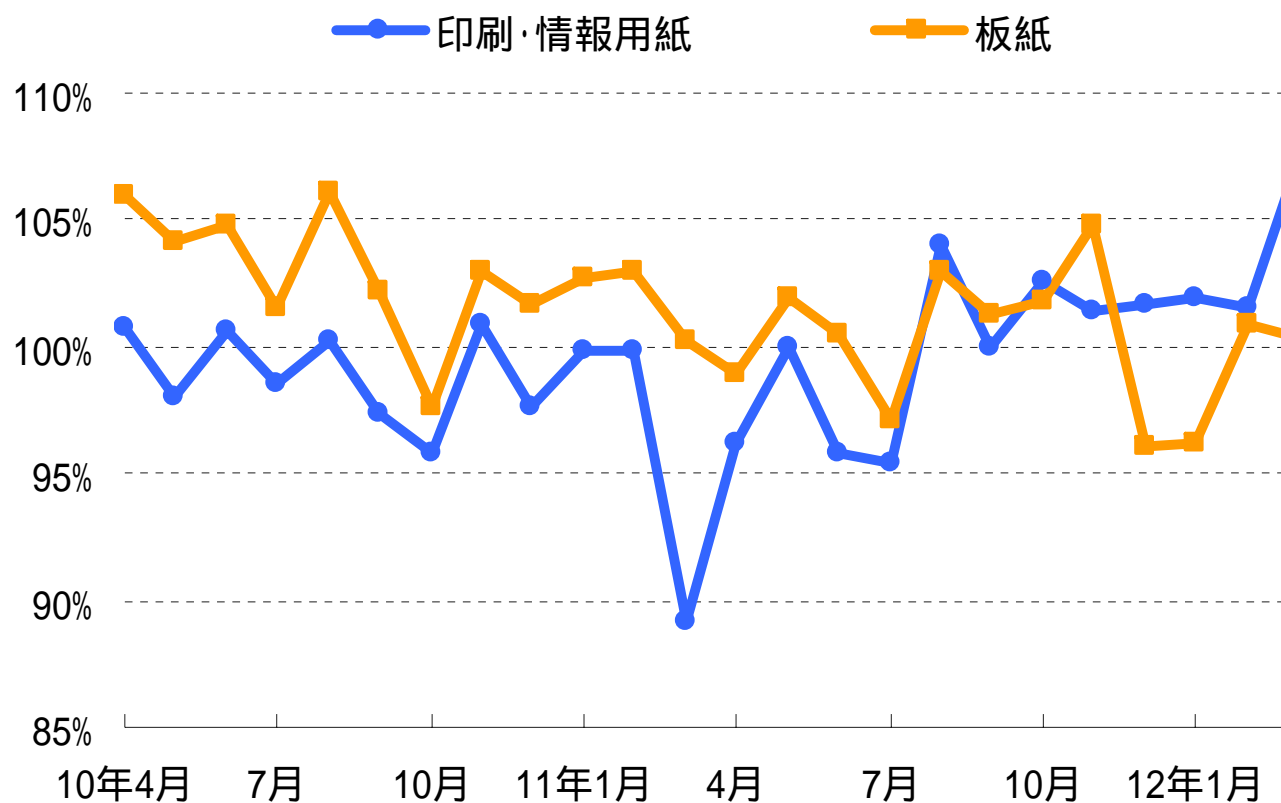
(1) 2012年3月期 事業環境の概要

(2) 2012年3月期 決算概要

(3) 2013年3月期 業績見通し

## 紙・板紙とも内需は昨夏以降堅調に推移

内需(国内メーカー出荷量+輸入量) 対前年比



出所: 日本製紙連合会

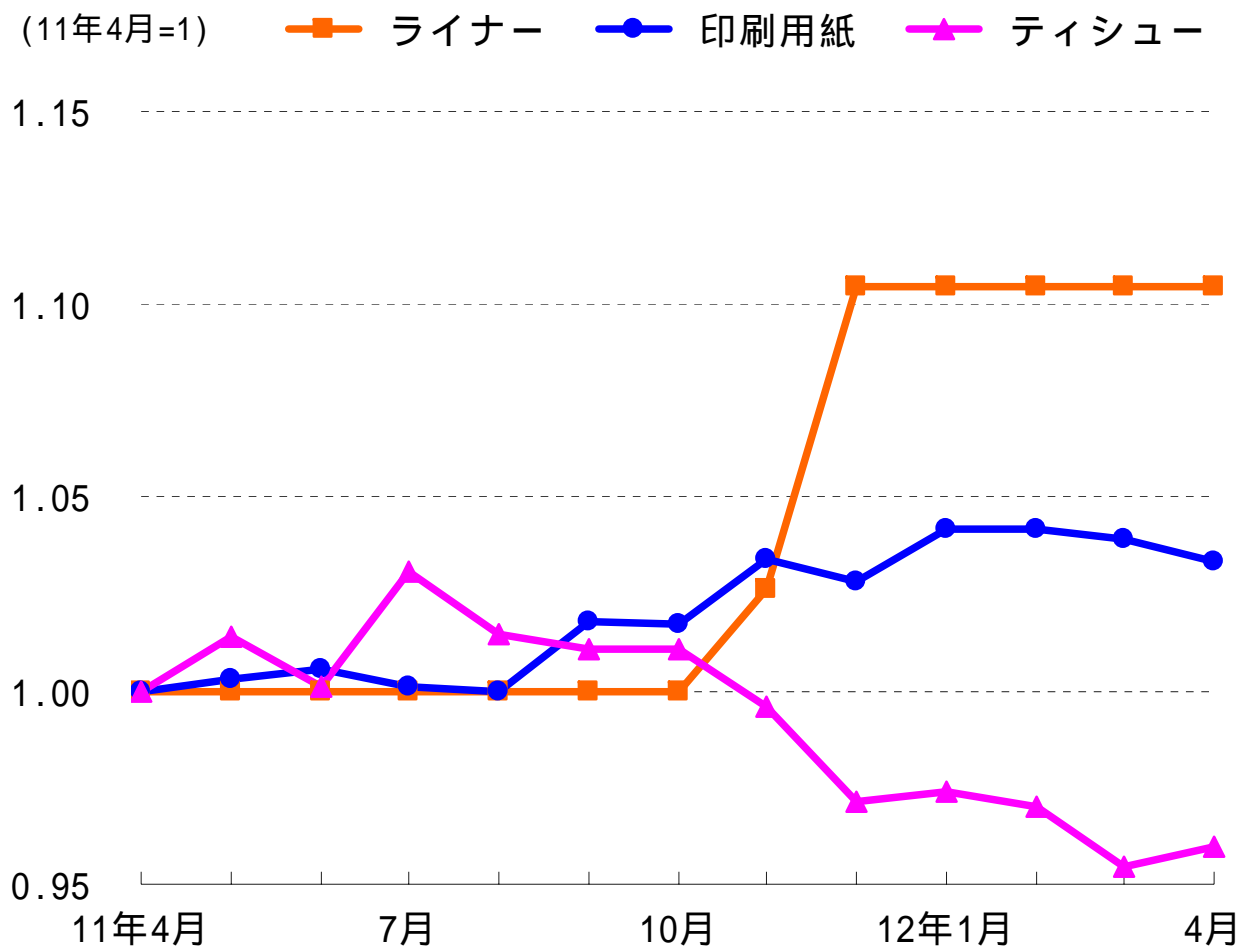
## 震災、輸入紙影響により紙出荷量は前年比減少

2011年4月 - 2012年3月  
メーカー国内出荷量

(単位:千トン)

		FY2010	FY2011	前年同期比
紙	新聞巻取紙	3,264	3,217	1.4%
	印刷・情報用紙	8,534	8,213	3.8%
	塗工印刷用紙	4,826	4,629	4.1%
	非塗工 / 特殊印刷用紙	2,261	2,197	2.9%
	情報用紙	1,447	1,387	4.2%
	その他の紙(包装・衛生・雑種紙等)	3,412	3,295	3.4%
合計		15,210	14,725	3.2%
板紙	段ボール原紙	8,644	8,688	0.5%
	紙器用板紙他	2,295	2,300	0.2%
	合計	10,939	10,987	0.4%
紙・板紙合計		26,149	25,712	1.7%

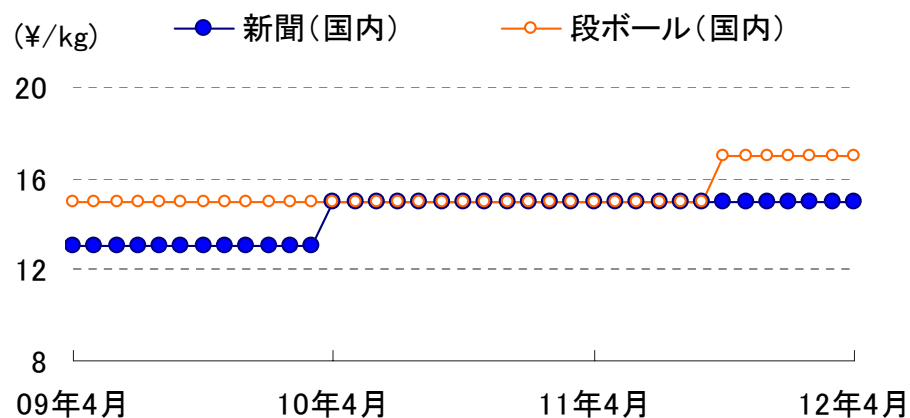
## 印刷用紙、板紙の価格は上昇



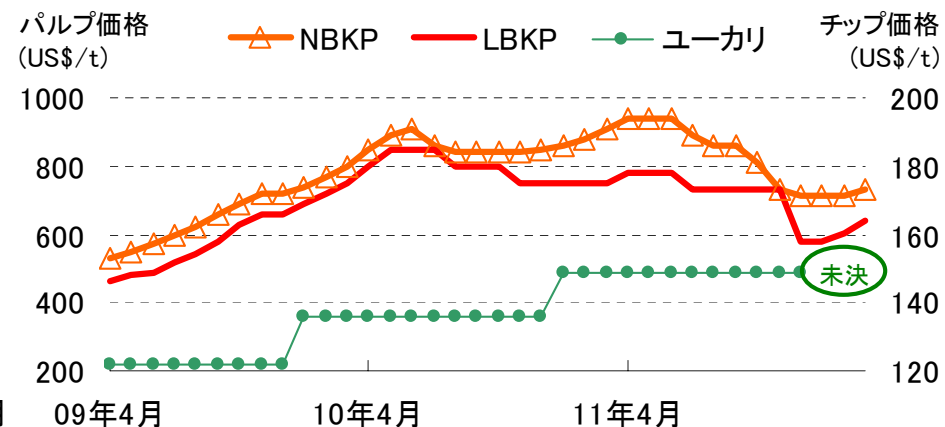
出所：日本銀行「国内企業物価指数」

## 原燃料価格は依然高水準で推移

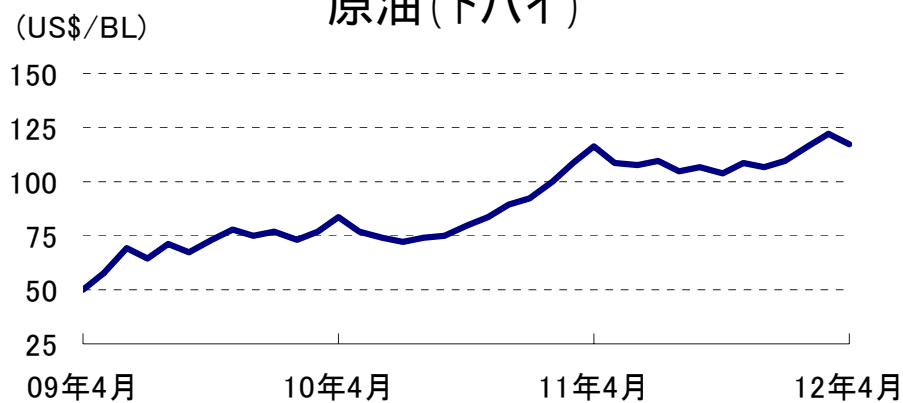
古紙



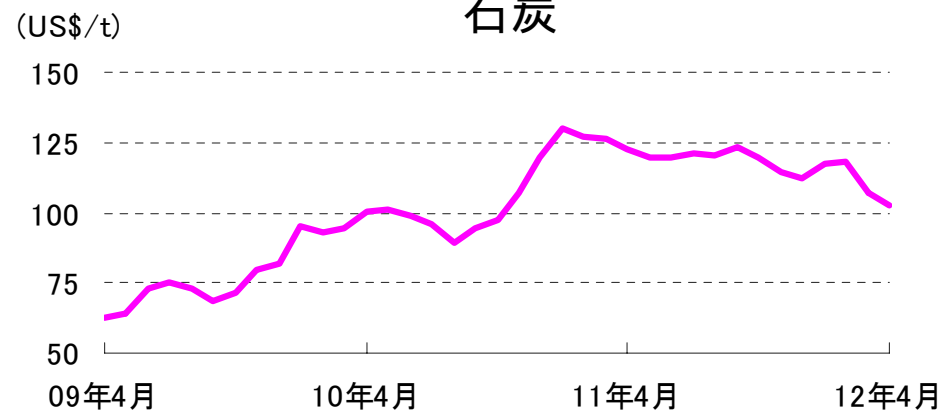
チップ・パルプ



原油(ドバイ)



石炭



出所: 古紙再生促進センター、関東製紙原料直納商工組合、財務省貿易統計、原油 = Platts、石炭 = Global Coal Index

## (2) 決算概要 - ハイライト



(単位:億円)	FY2011 実績	増減 (対計画)	増減 (対前年)
<売上高>	10,424	126	574
<営業利益>	365	15	9
<経常利益>	61	11	255
<当期純損失>	417	23	175

- ❑ 営業利益、経常利益ともに計画を達成。
- ❑ 営業外損失として、理文造紙のれん代256億円を一括償却。
- ❑ 特別損失として、被災工場の操業停止中の固定費145億円、事業構造改革費用292億円を含む532億円を計上。

(2) 決算概要 - セグメント別概況



価格修正により紙パルプ事業の収益が改善

	FY2010			FY2011			対前年 増減 (通期)
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
紙パルプ	4,464	4,333	8,797	4,041	4,136	8,177	620
	115	117	232	89	153	242	10
紙関連	467	476	943	482	453	935	9
	40	40	80	41	26	67	14
木材・建材・ 土木建設関連	267	299	566	281	326	607	41
	5	14	19	7	18	25	6
その他	316	375	691	311	394	706	14
	8	17	24	7	24	31	7
合計	5,514	5,483	10,998	5,115	5,309	10,424	574
	168	188	356	144	221	365	9

上段:売上高  
下段:営業利益  
(単位:億円)



(2) 決算概要 - 紙・板紙販売数量



生産能力の制約により紙出荷量は減少

(単位:千トン)

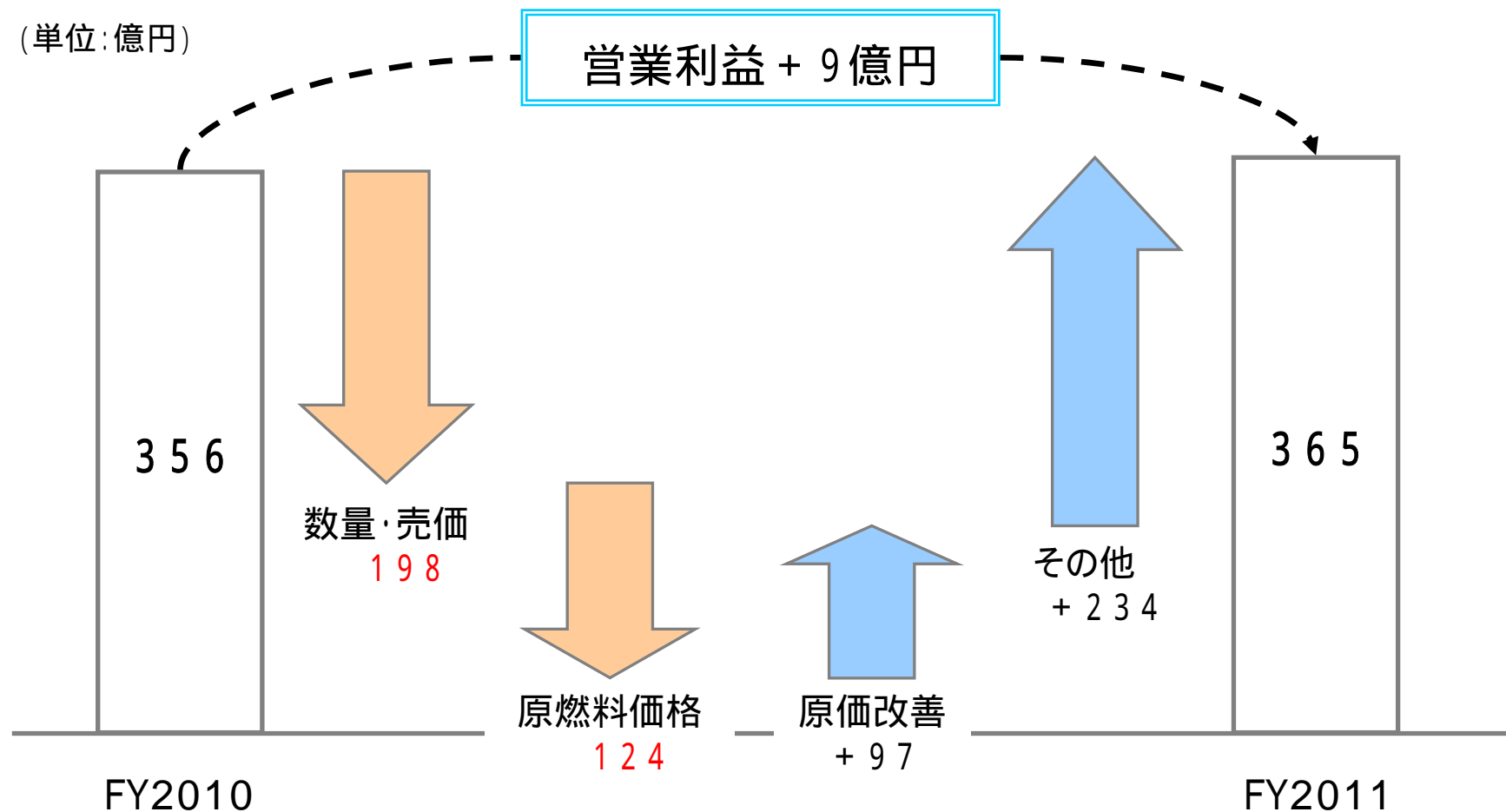
		FY2010	FY2011	前年同期比
紙	新聞用紙	1,186	1,190	0.3%
	印刷・情報用紙	2,704	2,326	14.0%
	塗工紙	1,460	1,172	19.7%
	非塗工紙	609	549	9.9%
	情報用紙	634	605	4.7%
	包装・雑種紙他	375	371	1.0%
	国内	4,265	3,887	8.9%
輸出	427	64	84.9%	
紙合計		4,692	3,952	15.8%
板紙	段ボール原紙	1,156	1,190	3.0%
	紙器用板紙他	358	359	0.4%
	国内	1,514	1,550	2.4%
	輸出	58	54	6.0%
板紙合計		1,571	1,604	2.1%
紙・板紙合計		6,263	5,555	11.3%

(2) 決算概要 - 営業利益増減要因(対前年同期比)



逆風の経営環境下でも対前年増益を確保

(単位:億円)



( ) 固定費の特損への振替、償却費減等

## (2) 決算概要 - 連結貸借対照表



(単位: 億円)

	2011年 3月末	2012年 3月末	増減
<b>総資産</b>	<b>15,606</b>	<b>15,276</b>	<b>330</b>
現預金	1,048	1,194	145
受取手形・売掛金	2,108	2,052	56
棚卸資産	1,414	1,549	135
その他流動資産	585	669	84
有形・無形固定資産	8,245	7,763	482
投資その他資産	2,207	2,050	157
<b>負債合計</b>	<b>11,518</b>	<b>11,610</b>	<b>92</b>
有利子負債(リース債務含む)	8,323	8,383	59
その他負債	3,195	3,227	32
<b>純資産合計</b>	<b>4,088</b>	<b>3,667</b>	<b>421</b>
うち株主資本	4,157	3,715	442

## (2) 決算概要 - 連結キャッシュ・フロー



(単位:億円)

項目	FY2010	FY2011	差異
営業活動によるCF	1,155	601	553
税金等調整前当期純利益	385	411	26
減価償却費	786	744	43
運転資金増減	234	95	139
その他	520	174	346
投資活動によるCF	935	466	468
固定資産取得	443	462	19
固定資産の売却	18	55	36
その他	510	59	451
フリーCF	220	135	85
財務活動によるCF	591	17	574
有利子負債増減	684	53	632
支払配当金	93	35	58
その他	1	1	0
連結範囲変更・為替換算差等	3	6	3
現金及び現金同等物期首残高	240	1,047	807
現金及び現金同等物期末残高	1,047	1,193	145

### (3) 業績見通し



(単位:億円)	FY2012	FY2011	増減 (対前年)
<売上高>	10,800	10,424	376
<営業利益>	410	365	45
<経常利益>	380	61	319
<当期純損益>	200	417	617

- ❑ 復興計画の推進(原価改善)、価格修正、販売回復により営業増益を見込む。
- ❑ 持分法投資損益および震災等の特別損失解消にともない、経常利益・当期利益は大幅に改善。

## 国内販売(通期見通し)

数量 : 洋紙 対前年同期比 + 6.0% (対前々年 3.3%)

板紙 対前年同期比 + 1.0%

売価 : 洋紙・板紙 価格修正後の水準を維持

## 主要原燃料価格・為替

原油 : 115ドル/バレル(ドバイ)

石炭 : 115ドル/t(豪州炭ベンチマーク価格)

古紙 : 段ボール古紙 昨年10月以降の価格改定(+2円/kg)を反映  
その他の古紙 足元横ばい

為替 : 米ドル 80円/ドル

豪ドル 85円/ドル

(3)業績見通し - 紙・板紙販売数量



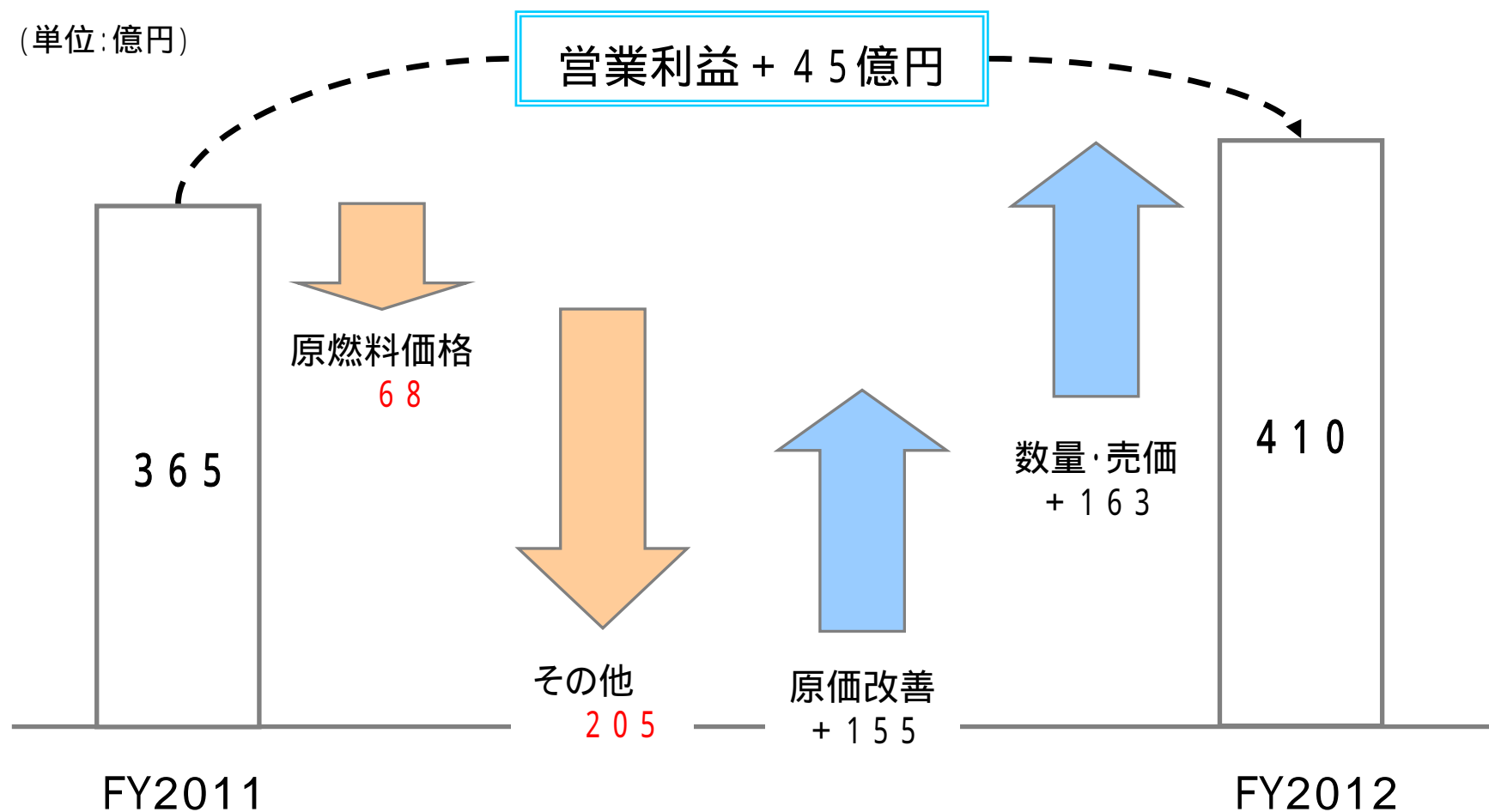
震災影響からの回復を見込む

(単位:千トン)

		FY2011	FY2012	前年同期比
紙	新聞用紙	1,190	1,164	2.1%
	印刷・情報用紙	2,326	2,585	11.1%
	塗工紙	1,172	1,418	21.0%
	非塗工紙	549	582	6.1%
	情報用紙	605	585	3.3%
	包装・雑種紙他	371	372	0.3%
	国内	3,887	4,122	6.0%
輸出	64	61	5.1%	
紙合計		3,952	4,183	5.9%
板紙	段ボール原紙	1,190	1,199	0.7%
	紙器用板紙他	359	367	2.1%
	国内	1,550	1,566	1.0%
	輸出	54	62	15.1%
板紙合計		1,604	1,628	1.5%
紙・板紙合計		5,555	5,812	4.6%

## 復興計画によるコスト削減を着実に推進

(単位:億円)



( ) 固定費の特損への振替、償却費減等



### (3) 業績見通し - 主要指標



	FY2008	FY2009	FY2010	FY2011	FY2012 (見込)
売上高営業利益率	1.7%	3.9%	3.2%	3.5%	3.8%
売上高経常利益率	1.5%	3.4%	2.9%	0.6%	3.5%
D/Eレシオ:負債資本比率	1.8倍	1.6倍	1.8倍	1.9倍	1.9倍
設備投資額(億円)	649	356	466	572	644
減価償却費(億円)	833	819	786	745	659
有利子負債残高(億円)	7,843	7,629	8,323	8,383	8,200
正規従業員数(人)	13,088	14,210	13,834	13,407	13,363

( ) 2012年度より、南栄、ニチモクファンシーマテリアル、Nippon Paper Resources Australiaの3社を新規連結

---

## 注意事項

---

当資料に記載されている見通しに関する内容については、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

(株)日本製紙グループ本社